



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エヌエフ回路設計ブロック
コード番号 6864 URL <http://www.nfcorp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成24年8月7日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高橋 常夫
(氏名) 大滝 正彦

TEL 045-545-8101

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,462	11.2	236	14.4	238	18.4	145	33.2
24年3月期第1四半期	1,315	13.3	207	114.1	201	114.4	109	105.9

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 138百万円 (16.5%) 24年3月期第1四半期 118百万円 (163.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	25.01	—
24年3月期第1四半期	18.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,639	4,797	55.5
24年3月期	8,700	4,746	54.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 4,797百万円 24年3月期 4,746百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,100	4.7	410	1.3	400	2.6	230	2.8	39.49
通期	7,100	5.7	930	4.5	920	5.4	530	14.7	90.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	6,270,000 株	24年3月期	6,270,000 株
25年3月期1Q	445,462 株	24年3月期	444,752 株
25年3月期1Q	5,824,707 株	24年3月期1Q	5,828,047 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 業績

当第1四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年6月30日)における世界経済は、財政問題への不安の収まらない欧州の低迷をはじめ、米国の回復のかげり、中国に代表される新興国の減速など、全体的に回復鈍化傾向を辿りました。

わが国経済は、東日本大震災からの復興需要もあって生産活動や設備投資には緩やかな回復傾向が見られるものの、欧州経済の更なる悪化懸念や長期化する円高・株安による企業業績の下振れ懸念など、先行きの不透明感を拭えない状況が続きました。

このような経営環境下、当社グループにおきましては、従来からの強み製品に加え、LCRメータ ZM2375、ファンクションジェネレータ WF1947/WF1948、プログラマブル交流電源 EC750S/EC1000SA等の新製品を相次いで上市するとともに、環境・エネルギー関連等好調な市場にフォーカスして鋭意拡販に取り組みしました。

この結果、当第1四半期における連結売上高は1,462百万円(前年同期比11.2%増)、損益面では経常利益238百万円(前年同期比18.4%増)、四半期純利益145百万円(前年同期比33.2%増)となりました。

② 営業の分野別状況

当第1四半期における営業の分野別状況は、次の通りであります。

《電子計測器分野》

電子計測器分野では、新製品LCRメータ ZM2375、ファンクションジェネレータ WF1947/WF1948を上市し、積極的なラインアップ拡充を図っていますが、当四半期におきましては、LCRメータが産業機器市場等において堅調に推移したものの、強み製品である周波数特性分析器やファンクションジェネレータ等が全般的に需要面の力強さに欠ける状況で推移しました。

以上の結果、電子計測器分野の売上高は226百万円(前年同期比8.5%減)となりました。

《電源機器分野》

電源機器分野では、新製品プログラマブル交流電源 EC750S/EC1000SA、待機電力試験システム TS8810を上市するなど、積極的なラインアップ拡充を図っていますが、当四半期におきましては、プログラマブル交流電源のDPシリーズ、KPシリーズ等が家電市場等において、保護リレー試験器が電力関連市場等において堅調に推移しました。

以上の結果、電源機器分野の売上高は611百万円(前年同期比1.4%減)となりました。

《電子部品分野》

電子部品分野は、当社が得意としているアナログ技術をベースにしたカスタム製品が主で、電力、鉄道、医療機器関連から航空・宇宙に至るまで幅広い市場のニーズにお応えべく積極的に展開しており、当四半期におきましては、航空・宇宙関連市場等において堅調に推移しました。

以上の結果、電子部品分野の売上高は287百万円(前年同期比20.2%増)となりました。

《カスタム応用機器分野》

カスタム応用機器分野では、当社の強みである計測技術と電力制御技術を駆使した各種電源装置から各種システムに亘る環境・エネルギーソリューションを積極的に展開しており、当四半期におきましては、系統連系関連装置等が産業機器市場や大学・官公庁等において堅調に推移しました。

以上の結果、カスタム応用機器分野の売上高は267百万円(前年同期比100.1%増)となりました。

《その他分野》

この分野は、修理・校正および商品の売上が主なものです。

その他分野の売上高は68百万円(前年同期比6.9%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産)

当第1四半期連結会計期間の総資産は棚卸資産、有形・無形固定資産が増加したものの、売上債権が減少したことなどにより、前連結会計年度と比較して60百万円減少し、8,639百万円となりました。

負債は前連結会計年度と比較して、111百万円減少し3,842百万円となりました。

純資産は前連結会計年度と比較して、50百万円増加し4,797百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

わが国経済は、東日本大震災からの回復持続が予想される一方、欧州の財政不安の長期化や新興国の景気後退等による海外経済の先行き不安、円高定着、原油高や電力不足などの懸念点も依然として多く、当社グループを取り巻く環境は引き続き予断を許さないものと考えております。

このような状況のもと、当社グループでは環境変化にさらに俊敏に対応すべく事業全般の効果・効率を一層高め、新製品の継続的上市、新製品を含む強み製品の拡販、原価・経費低減等を引き続き強力に推進してまいります。

開発面では特に電子計測器、電源機器の製品ラインアップ強化を図ってまいります。また、販売面では各営業拠点の販売、サービス機能の拡充を図るとともに、環境・エネルギー関連に注力する等、顧客へのソリューション活動を強力に展開し、所期の業績の実現を目指してまいります。

なお、業績予想につきましては、前回業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

当該変更に伴う損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,386,208	2,372,879
受取手形及び売掛金	2,584,413	2,274,211
商品及び製品	340,904	479,870
仕掛品	426,604	595,327
原材料	476,129	483,652
その他	252,741	187,486
貸倒引当金	△42,608	△40,031
流動資産合計	6,424,392	6,353,398
固定資産		
有形固定資産		
土地	963,185	963,185
その他(純額)	674,528	680,123
有形固定資産合計	1,637,713	1,643,308
無形固定資産	156,298	165,602
投資その他の資産	481,731	477,237
固定資産合計	2,275,743	2,286,148
資産合計	8,700,135	8,639,547
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	662,768	755,081
短期借入金	184,400	264,400
未払法人税等	142,997	35,765
賞与引当金	216,880	95,827
役員賞与引当金	34,300	—
その他	940,634	953,301
流動負債合計	2,181,980	2,104,375
固定負債		
社債	840,000	810,000
長期借入金	538,800	535,200
退職給付引当金	121,486	119,096
長期未払金	109,155	111,253
その他	161,907	162,154
固定負債合計	1,771,349	1,737,705
負債合計	3,953,329	3,842,080

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	910,000	910,000
資本剰余金	1,177,500	1,177,500
利益剰余金	2,828,230	2,886,530
自己株式	△196,785	△197,139
株主資本合計	4,718,945	4,776,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,860	20,575
その他の包括利益累計額合計	27,860	20,575
純資産合計	4,746,806	4,797,466
負債純資産合計	8,700,135	8,639,547

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
売上高	1,315,579	1,462,543
売上原価	744,142	788,094
売上総利益	571,436	674,448
販売費及び一般管理費	364,409	437,531
営業利益	207,027	236,917
営業外収益		
受取利息	100	470
受取配当金	2,872	11,447
部品売却益	1,537	—
その他	1,707	2,171
営業外収益合計	6,219	14,088
営業外費用		
支払利息	8,238	8,308
売上割引	2,316	2,795
その他	915	1,001
営業外費用合計	11,469	12,105
経常利益	201,776	238,900
特別損失		
固定資産除却損	—	1
特別損失合計	—	1
税金等調整前四半期純利益	201,776	238,898
法人税、住民税及び事業税	6,757	34,660
法人税等調整額	85,687	58,559
法人税等合計	92,445	93,219
四半期純利益	109,330	145,678

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
四半期純利益	109,330	145,678
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	9,436	△7,285
その他の包括利益合計	9,436	△7,285
四半期包括利益	118,767	138,393
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	118,767	138,393
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。